

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p data-bbox="193 371 1155 409">1. 西部地域の諸課題について（40分）</p> <p data-bbox="169 472 1174 600">一本松駅南口開設並びにバリアフリー化によるエレベーター設置等が平成32年度までの整備目標とされています。これらの事業は喫緊の課題です。</p> <p data-bbox="169 618 1174 745">藤縄市長におかれましてはご勇退ということです。平成17年に市政につかれて以来12年間、これまでに行財政改革、インフラ整備、公民館を市民センターへと多くの事業に取り組んでこられました。</p> <p data-bbox="169 763 1174 1189">西部地域におきましては一本松土地区画整理事業の見直し、これに係る一本松地区地区整備計画、若葉駅西口土地区画整理事業等平成31年度の終了。また、農業大学の跡地利用推進、第二期運動公園整備、これに伴う川越鶴ヶ島線、鶴ヶ島南通り線の事業着手、更には支え合い協議会の立ち上げ等々、様々な事業を推進、展開されてこられました。また、今後の鶴ヶ島日高線、鎌倉街道の整備等もあります。このような中、平成28年第3回定例会、平成29年第1回定例会で質問をさせていただきました事を再度、藤縄市長に最後の質問をさせていただきます。</p> <p data-bbox="169 1207 1174 2024">一本松駅南口開設、バリアフリー化によるエレベーター設置等、東武鉄道株式会社との協議、進捗状況、今後の展開について、一年を経ての動勢を伺います。鶴ヶ島日高線においては、川越鶴ヶ島線、鶴ヶ島南通り線が終結した後に計画的にやっていただけるとのことです。上新田部分の途中障害物件の解消のためのルート変更等を含めて早急に決めていかななくてはいけないとのことでしたが再度ご答弁を求めます。一本松地区地区整備においては、この計画が動き出した時点で道路等の拡幅や新設など事業終了後も必要性があれば考慮するとの考え方も聞き及んでおりますがご見解を伺います。鎌倉街道の整備においては、スピード感を持って対応していきたいというご答弁をいただいておりますが、藤縄市長が辞められたら白紙に戻ってしまうのではないかの懸念の声が聞こえてきますので、再度力強い推進のご答弁を求めます。一本松五差路交差点は、現在、抜本的な改良に向け、県が中心となり鶴ヶ島市及び坂戸市の3者で複数原案を立てて検討を進めているところであるとのことですが、検討内容についてお伺いします。上新田市道35号線の整備と新町中央広場について最後にお伺いします。</p>	<p data-bbox="1254 371 1401 409">市長</p>